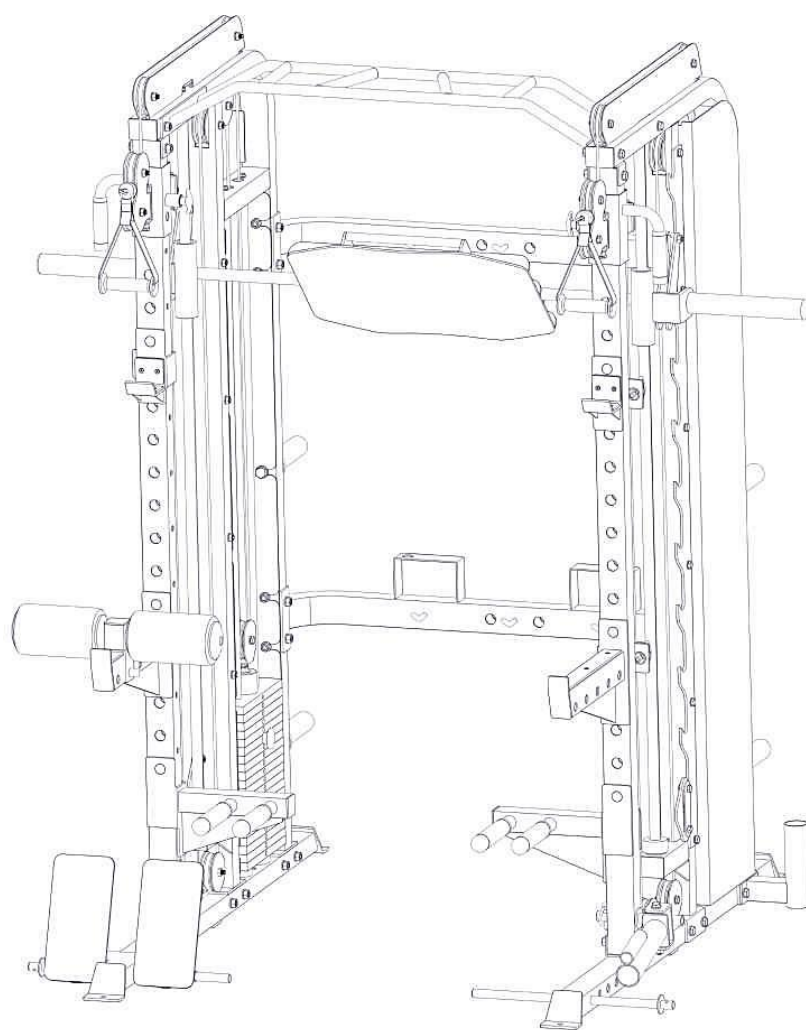


IROTEC

マルチファンクションプロフェッショナル

ワークアウトシステム WOT

組立説明書



お客様各位

このたびは、IROTEC製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

製品の組立に関して以下の事項にご注意ください。

※重要注意事項ですので必ずお読みください。

- お届けいたしました製品に万一不備および欠品などがあった場合の対応は宅急便にて行います。※部品などのお届けに2～3日ほど日数がかかりますのでご了承ください。
- お届けより1年間を経過した場合はクレーム等をお受け致しかねますのでご注意ください。また、交換・修理に関しましては同封の製品保証書の内容に限ります。
- 組立には危険が伴いますので必ず2人以上で十分注意して組立を行ってください。
- 工具は付属していますが簡易工具となりますのでお客様の方で組立の必要に応じて工具をご用意ください。簡易工具の不具合は対応致しかねる場合がございます。
- 外箱は交換や返品の際に必要となりますので組立が終わるまでは保管してください。
- ご返品の際は、ご返品いただいた製品の状態によりご返金できない場合があります。（梱包や製品の傷の有無などの状態を確認させていただきます。）
- 万が一、製品の重量が建物の耐荷重を超えている場合は、設置を中断してください。

製品に関する安全上の警告注意事項

- 本製品は大型施設等のご使用には適していません。
- 本製品は室内専用となります。屋外での使用はおやめください。
- 直射日光のあたる場所に設置した場合、シートなどが変色する場合がございます。
- トレーニング器具の設置は周囲に十分なスペースを確保し危険物や貴重品等を付近から遠ざけ、水平な床に設置し安定していることをご確認ください。
- 製品の使用に伴い塗装が剥がれる場合がございます。剥がれた個所に直接触れますと怪我の恐れがあるため、十分に注意して下さい。
- ウェイトトレーニングは危険が伴いますので専門トレーナーの指導に従い補助の方をつけて正しい方法で行ってください。
- トレーニング器具は1人用です。同時に2名以上でのご使用はできません。また器具により登るなど通常の使用方法以外での無理なトレーニングは決して行わないでください。
- トレーニング器具は子供やペットにとっては使用していない状態であっても非常に危険な物になりますので決して近づけないでください。
- 障がいをお持ちの方のご使用に際しては専門家か医師の付き添いのもとご使用ください。
- めまいや吐き気など身体の調子が良くないような状態が起こった場合は、直ちにトレーニ

ングを中止し専門の医師にご相談ください。

- 本製品を改造、部品の装着をした場合、保証適応外になる場合がございますので製品の改造・部品の装着はおやめください。

組立時のご注意

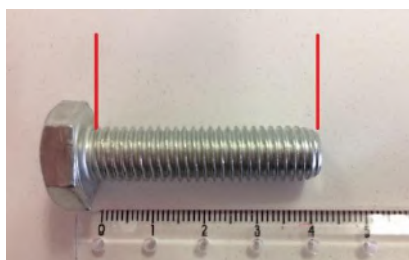
1. 組立の際はこのページの下部に記載されているマークに従って組立を行ってください。

2. 組み立て方により製品が歪む場合があります。歪みが発生した時は、一度ボルトを緩めて本体をゆすってから締めなおすと改善される可能性があります。

ナットは緩み止めパッキンが入っていますので手で締めるとその部分でいったん止まりますが、そこからは工具でしっかりと根元まで締めつけます。

3. いくつかのパーツはすでに工場に取り付けてある場合があります。
4. 商品を組み立てる際に倒れる恐れがあるパーツがございますので必ず2人以上で組立を行ってください。
5. 可動部分のボルトを締めすぎると可動不良・破損の原因となります。

ボルトの長さはヘッド部分（六角部分等）を除いた長さとなります。



ご使用時のご注意

1. トレーニング開始前にストレッチなどの準備運動を行ってください。
2. 使用中はすべての可動部に物や指、頭、髪の毛、四肢を近づけないでください。
3. 使用に伴い塗装剥がれ・トゲが発生する場合がございます。怪我の危険があるため十分に注意して下さい。
4. 本製品にトレーニング以外の強い衝撃を与えたり、重いものを載せたりしないでください。
5. トレーニング量及び重量は徐々に増やし、無理なトレーニングはしないでください。怪我等の危険があります。
6. 飲酒後のトレーニングは絶対にしないでください。
7. トレーニング時は必ず運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。また、可動部に巻き込まれる場合がありますので、紐類の無い服装をして下さい。
8. 時計、ネックレス、ブレスレット等のアクセサリー類は必ず外してご使用下さい。
9. トレーニングは、なるべく食後 1～2 時間後に行ってください。食後すぐのトレーニング及びトレーニング後 30 分の食事は控えて下さい。
10. すべてのポップピンに関してトレーニング前・ポップピン使用後に必ずきちんとはまっているか確認してください。きちんとはまっていない場合大きな怪我につながる危険性があります。

メンテナンス

1. すべての可動部分の注油は、あなたのマシンにとって最適なパフォーマンスを発揮します。工場出荷時に若干の部分の最初の注油は工場で行っている場合があります。ご使用ごとに汚れなどを拭きとり、シリコーンまたはテフロンスプレーを塗布されることを推奨します。

※油性の潤滑剤はホコリなどを付着させますのでご使用時は注意して下さい。

2. 全ての各可動部分は必ず定期的に点検してからご使用ください。また、ご使用中に違和感がある場合は、直ちに使用を中止し各部を点検整備してください。
3. ポップピンは消耗品ですのでご使用前に点検し定期的に必ず交換してください。
4. 定期的に、可動部分のボルトナットの緩みなど必ず点検してください。交換部品は純正部品で交換してください。
5. トレーニング後はマシンに付いた汗などを綺麗に拭きとってください。汗などの水分が残っていると錆・早期破損の原因となります。
6. 特にクロームメッキ部品は汚れが付着すると動作が鈍くなりますので、ご使用後には必ず汚れなどを拭き、シリコーンスプレーなどを塗布して光沢を維持してください。
7. ボルトナットはご使用されると緩みが出てくる場合がありますので、ボルトナットは定期的に増し締めしてください。
8. 溶接部分にクラック(裂け目・狭い割れ目)などがいないか点検してください。
9. 定期的保守点検を実行することはご使用者の安全を確保し、機材の破損を軽減しますので必ず実行していただきますようお願いいたします。
10. メンテナンスを行う際、アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。
11. 塗装が剥がれた場合、スプレー・錆止めタッチペン等で剥がれた部分を塗ってください。剥がれたまま放置すると錆の原因になります。

メンテナンスお勧め工具

- ・市販のパーツクリーナー＝古くなった油汚れを落とします。
- ・市販のシリコーンスプレー、潤滑油＝摩擦破損を軽減します。
- ・エアブロー＝細かい粉クズ等を除去します。
- ・市販錆止めタッチペン＝塗装がはがれた部分に塗ると錆の防止になります。
- ・ウエス(布)＝製品にたまるホコリを拭きとります。

※スプレーの過剰塗付には十分ご注意下さい。

各耐荷重と製品サイズ

各種耐荷重

フリーウエイト＝300KG

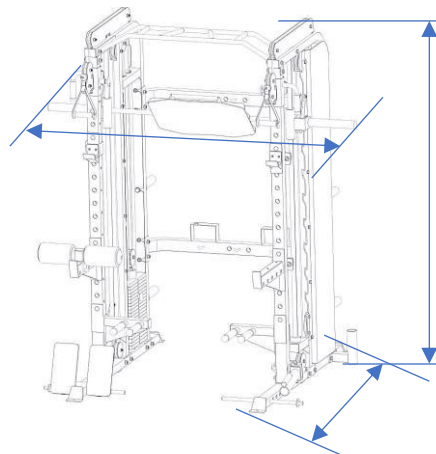
スミスマシン＝250KG

チンニングバー＝150（自重含）

ディップスバー＝150（自重含）

プレートホルダー

＝一本につき150KG



製品仕様

名称	マルチファンクションプロフェッショナルワークアウトシステムWOT	本体寸法	L1534 W2200 H2135 (mm)
耐荷重	上記記載	保証期間	1年間
本体重量	480kg	製造国	中国
重量軽減※	1/2(ケーブル部分)		

※＝ウエイトに記載されている重量に対して軽減される負荷値になります。

例)ウエイト表記10kg⇒1/2の場合体感負荷5kg

製品の仕様、外見などは、改良のため予告なしに変更する場合がございますので予めご了承下さい。

パーツリスト

No.	パーツ名	注意事項	数量
1	メインアップライト	左右同じ	2
2	ベースフレーム		2
3	シャフトホルダー		2
4	アッパークロスフレーム		1
5	ローワークロスフレーム		1
6	シールド	左右があります	2
7	チンニングフレーム		1
8	プレートホルダー		4
9	ウェイトガイドロッド		4
10	トップウェイトスタック		2
11	ウェイトスタック		38
12	シングルプーリープレート		2
13	ラバードーナツ		6
14	ウェイトスタックピン		2

15	スミスフックプレート		2
16	セーフティプレート		2
17	スライディングスリーブ	左右があります。	2
18	スミスバーベルシャフト		1
19	スミスガイドロッド		2
20	ソケットセット		2
21	ビッグワッシャー		2
22	バーベルエンドキャップ		2
23	フロントアップフレーム	左右があります。	2
24	スライディングチューブ	左右があります。	2
25	スライディングプーリープレート		2
26	ケーブル		2
27	プーリー	90mm	18
28	レッグプレスプレート		1
29	レッグプレスピン		2
30	ベルトハンドル		2

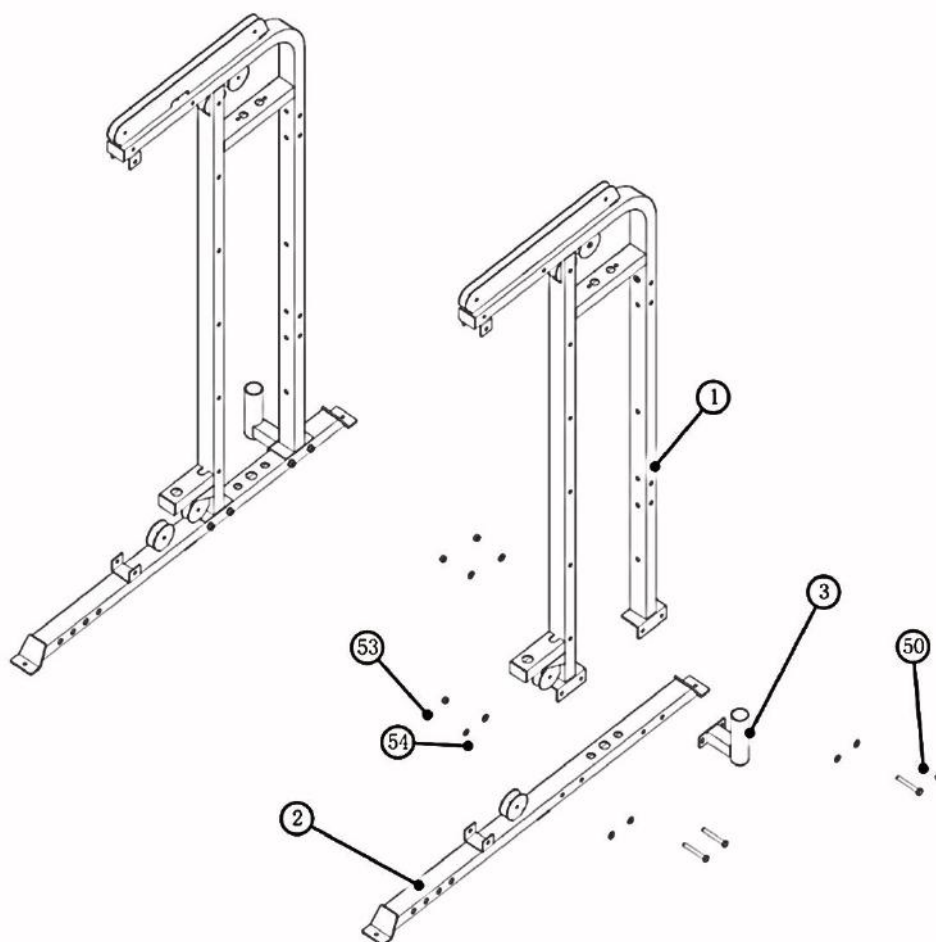
31	フリーバーベルクラッチ		2
32	フリーセーフティバー		2
33	ディップスハンドル	左右があります。	2
34	ニーパッドフレーム		1
35	ニーパッドピン		1
36	フットプレート		1
37	フットプレートピン		1
38	Tバーロウストッパーピン		1
39	Tバーロウベースフレーム		1
40	Tバーロウシャフトフレーム		1
41	インナーヘックスボルト	M10*20	2
42	ヘックスボルト	M10*20	8
43	ヘックスボルト	M10*35	2
44	ヘックスボルト	M10*50	16
45	ヘックスボルト	M10*70	6
46	ヘックスボルト	M10*90	18

47	ナイロンナット	M10	34
48	ワッシャー	Φ10	80
49	ヘックスボルト	M12*70	8
50	ヘックスボルト	M12*90	20
51	ヘックスボルト	M12*110	2
52	ヘックスボルト	M12*120	1
53	ナイロンナット	M12	30
54	ワッシャー	Φ12	60
55	ヘックスボルト	M16*80	4
56	ワッシャー	Φ16	4

STEP1

メインアップライト（！）前部とベースフレーム（2）をM12*90ボルト（50） M12ナット（53） Φ12ワッシャーで取り付けて下さい。

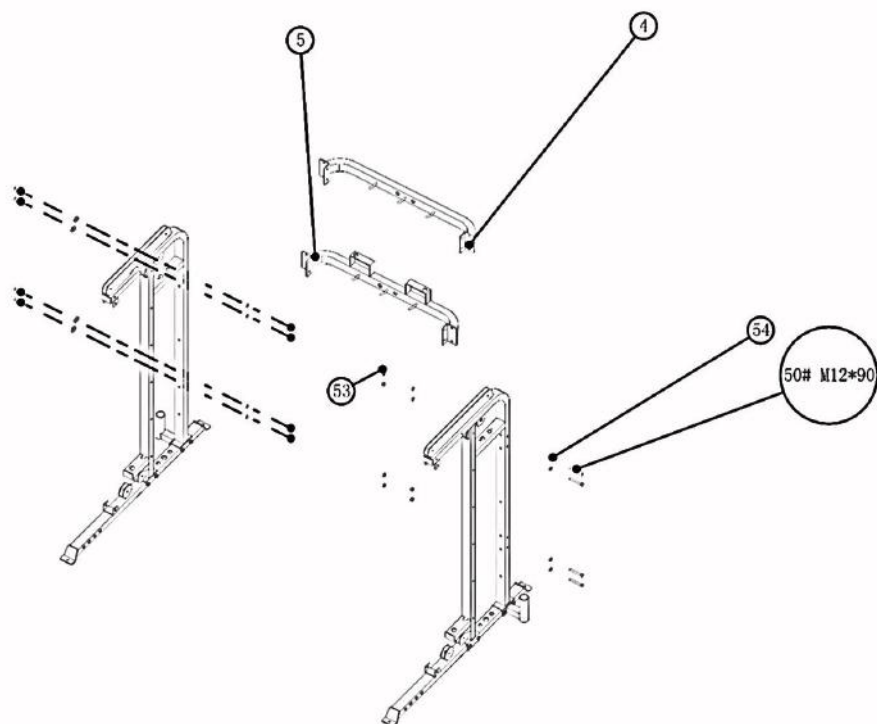
シャフトホルダー（3）をメインアップライト（1）後部の穴にあわせて、
シャフトホルダー（3）とベースフレーム（2）で挟むようにしてM12*90ボルト（50）
M12ナット（53） Φ12ワッシャーで取り付けて下さい。



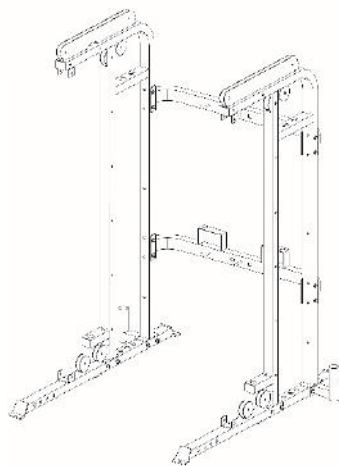
No	パーツ名	注意事項	数量
1	メインアップライト	左右同じ	2
2	ベースフレーム	左右同じ	2
3	シャフトホルダー		2
50	ヘックスボルト	M12*90	8
53	ナイロンナット	M12	8
54	ワッシャー	Φ12	16

STEP2

各クロスフレーム（４・５）の側面側の穴とメインアップライト（１）後部の穴に合わせて
M12*90ボルト（５０） M12ナット（５３） Φ12ワッシャー（５４）で取り付けして下さい。



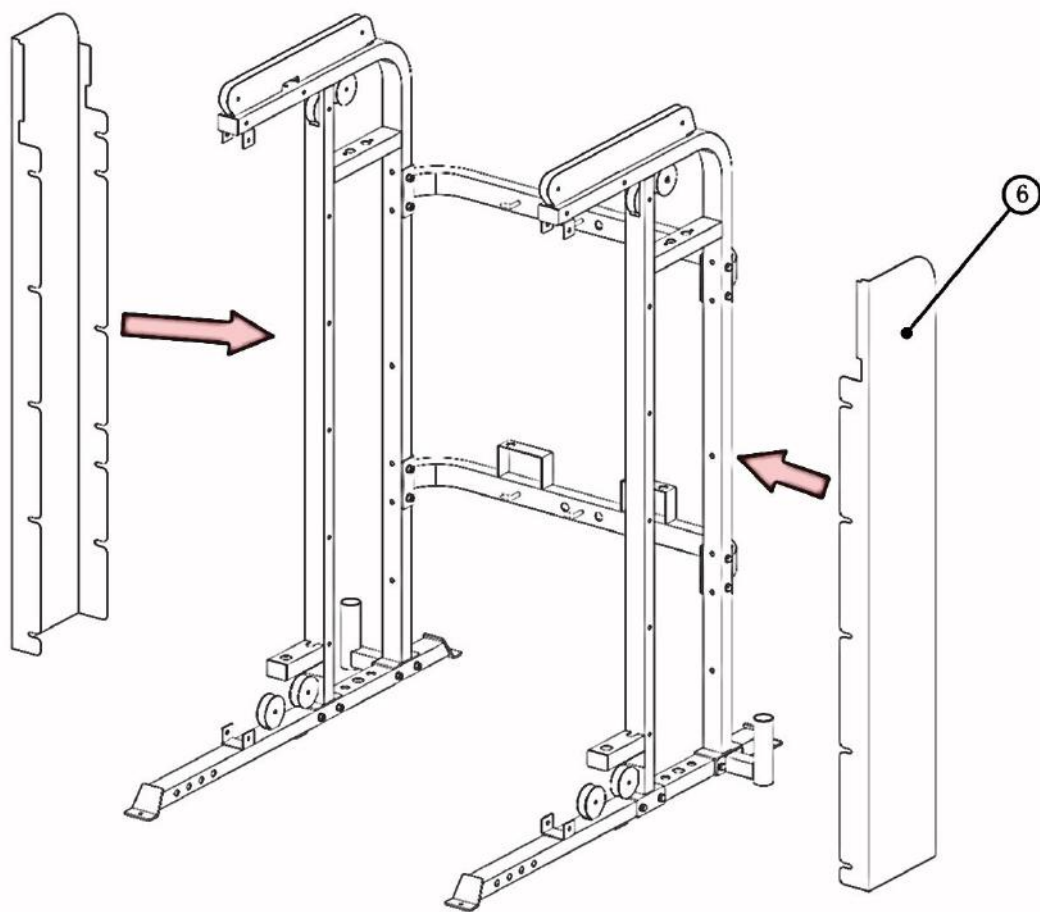
No	パーツ名	注意事項	数量
1	メインアップライト	左右同じ	2
4	アッパークロスフレーム		1
5	ローワークロスフレーム		1
50	ヘックスボルト	M12*90	8
53	ナイロンナット	M12	8
54	ワッシャー	Φ12	16



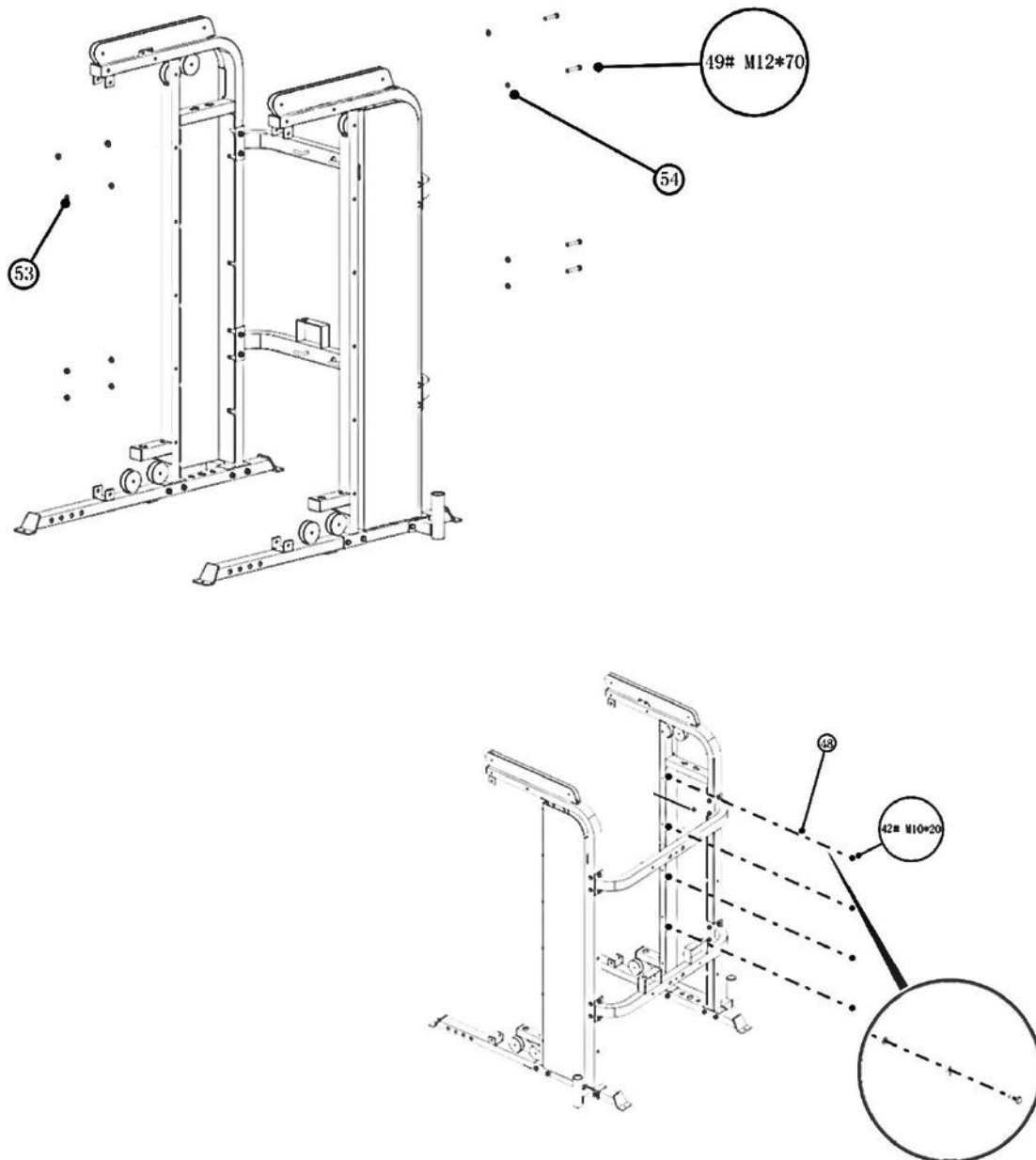
STEP3-1

メインアップライト（１）の枠部分に形状を確認して外側からシールド（６）をはめ込んでください。各クロスフレーム（４・５）の後方部分の穴からM12*70ボルト（４９）を差し込み、シールド（６）をM12*70ボルト（４９） M12ナット（５３） Φ12ワッシャー（５４）で取り付けて下さい。

メインアップライト（１）前部の穴とシールド（６）の穴を合わせてM10*20ボルト（４２） Φ10ワッシャー（４８）で取り付けて下さい。



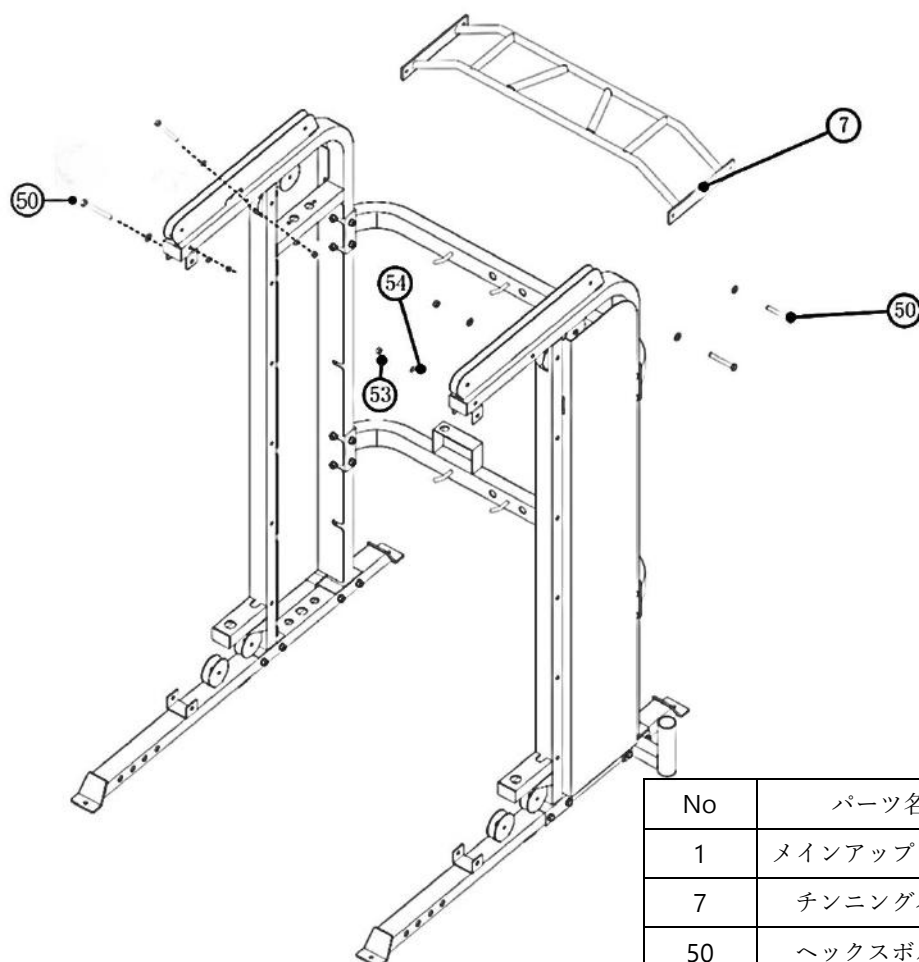
STEP3-2



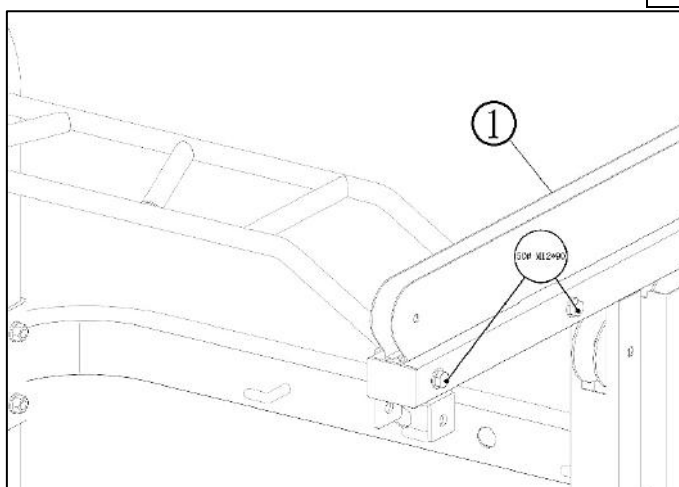
No	パーツ名	注意事項	数量
1	メインアップライト	左右同じ	2
6	シールド	左右あります	2
42	ヘックスボルト	M10*20	8
48	ワッシャー	Φ10	8
49	ヘックスボルト	M12*70	8
53	ナイロンナット	M12	8
54	ワッシャー	Φ12	16

STEP4

チンニングバー (7) とメインアップライト (1) をM12*90ボルト (50) M12ナット (53) Φ12ワッシャー (54) で取り付けて下さい。

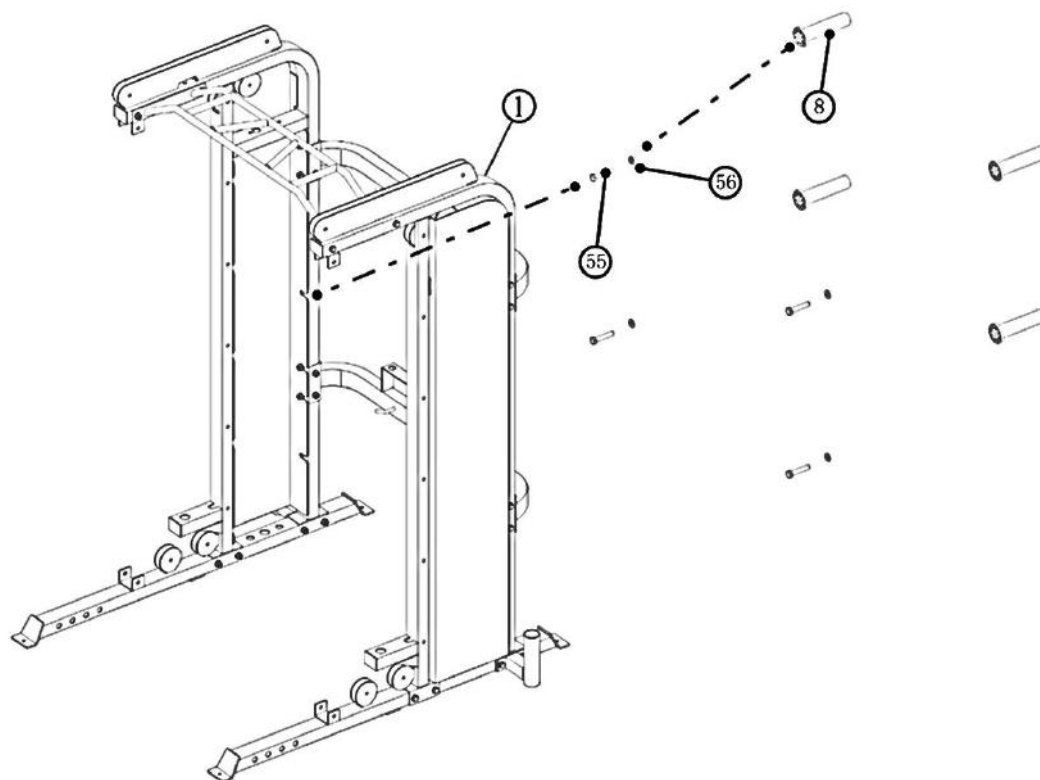


No	パーツ名	注意事項	数量
1	メインアップライト	左右同じ	2
7	チンニングバー		1
50	ヘックスボルト	M12*90	4
53	ナイロンナット	M12	4
54	ワッシャー	Φ12	8

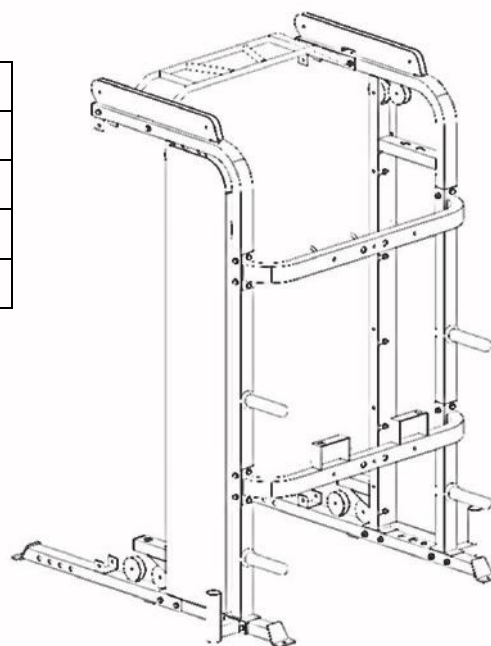


STEP5

メインアップライト (1) 後部の穴に合わせてプレートホルダー (8) をM16*80ボルト (55) Φ16ワッシャー (56) で取り付けて下さい。



No	パーツ名	注意事項	数量
1	メインアップライト	左右同じ	2
8	プレートホルダー		4
55	ヘックスボルト	M16*80	4
56	ワッシャー	Φ16	4



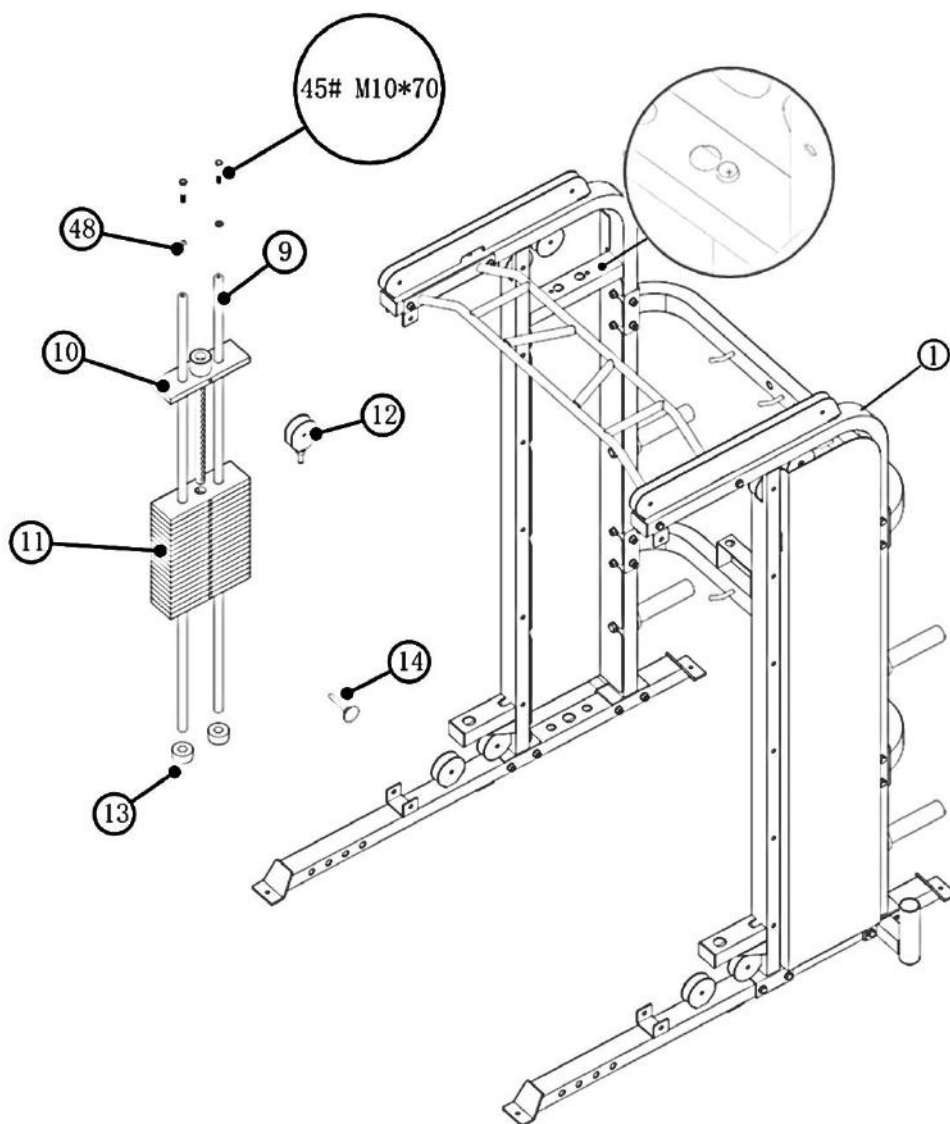
STEP6-1

ウエイトガイドロッド (9) をシールド (6) 付近の3つの穴の両端に差し込んで下さい。
ウエイトガイドロッド (9) にラバーダーナツ (13) を差し込んでから表記キロ数が大きいものからウエイトスタック (11) を上から差し込んで下さい。

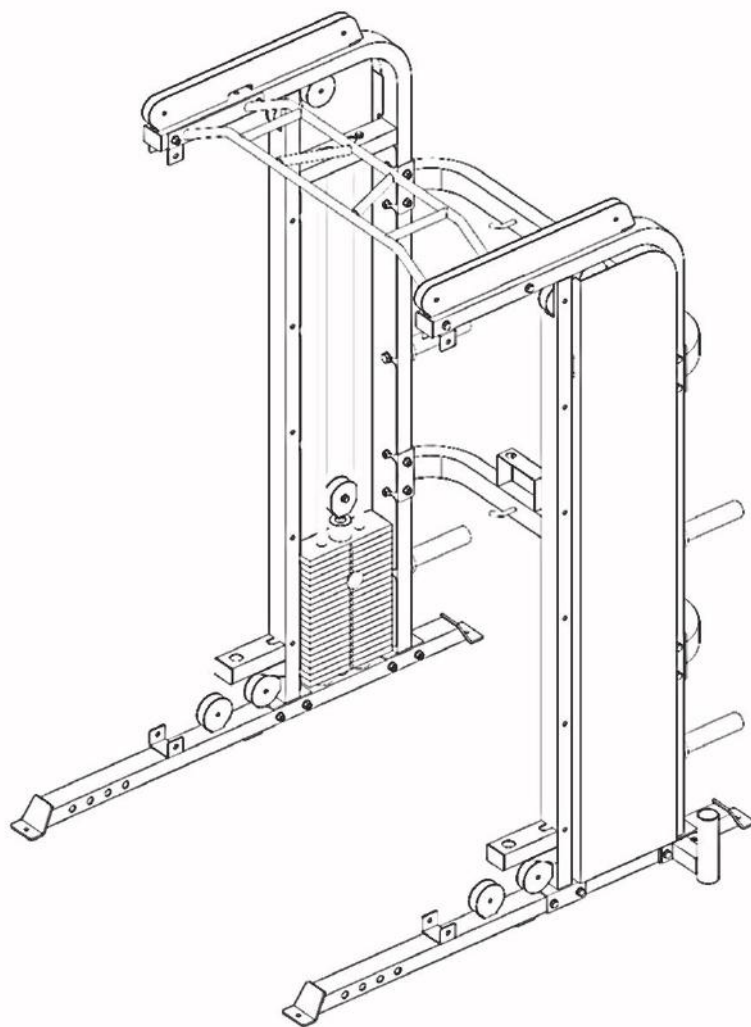
※高重量を扱う作業になりますのでしっかりと支え倒れないように十分注意して下さい。
ウエイトスタック (11) を差し込んだら、最後にトップウエイトスタック (10) を差し込み、ガイドロッド (9) をメインアップライト (1) の小さい穴に合わせてM10*70ボルト (45) Φ10ワッシャー (48) で固定して下さい。

トップウエイトスタック (10) 上部のネジ穴にシングルプーリープレート (12) を取り付けして下さい。※締めすぎに注意して下さい。

ウエイトスタック (11) の横の穴にウエイトスタックピン (14) を差し込んで下さい。



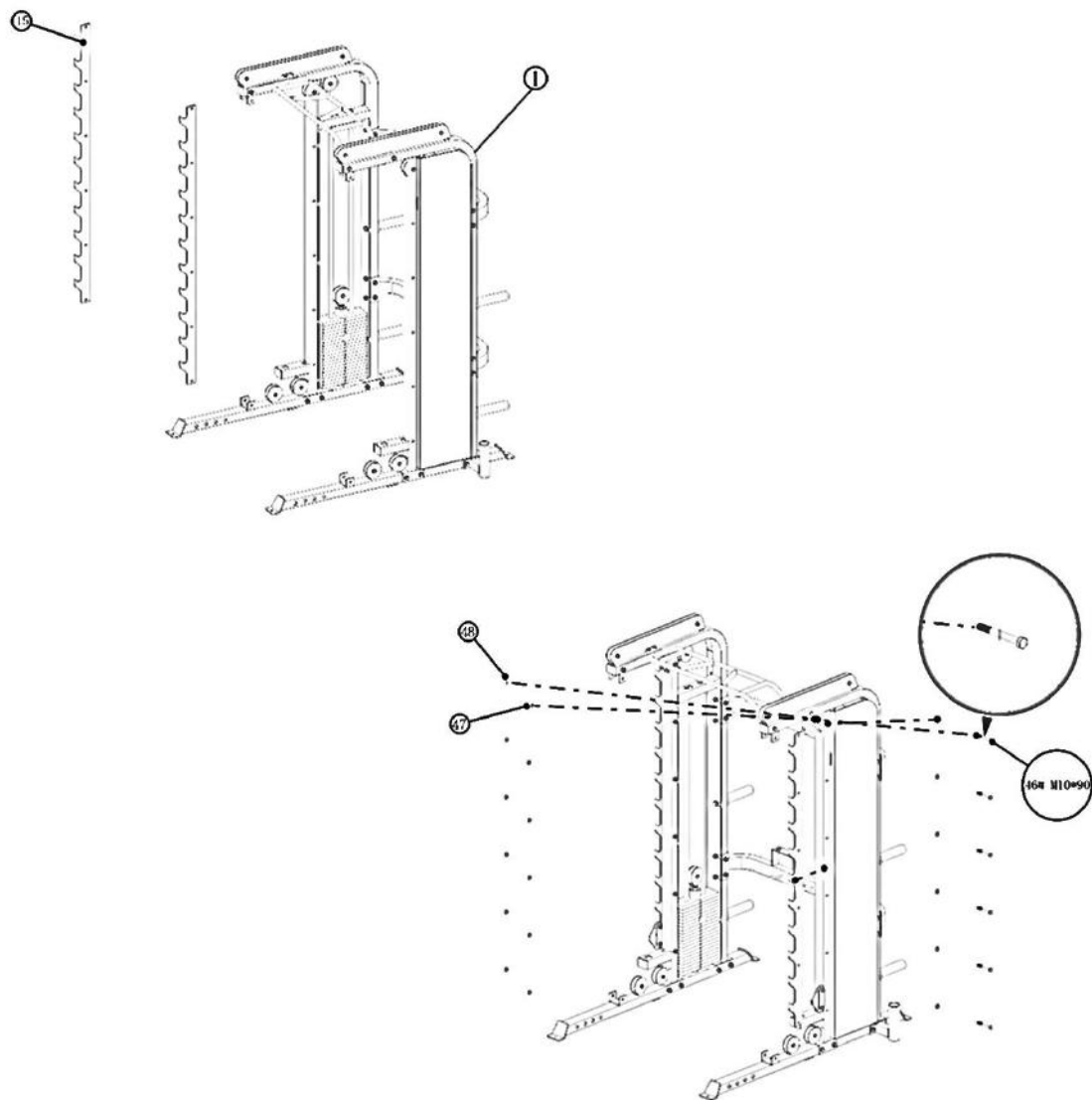
STEP6-2



No	パーツ名	注意事項	数量
1	メインアップライト	左右同じ	2
9	ウェイトガイドロッド		4
10	トップウェイトスタック		2
11	ウェイトスタック	10KG~100KG	2set
12	シングルプーリープレート		2
13	ラバードーナツ		4
14	ウェイトスタックピン		2
45	ヘックスボルト	M10*70	4
48	ワッシャー	Φ10	4

STEP7

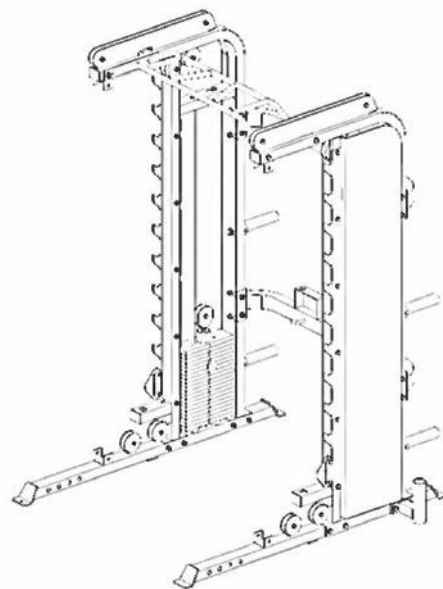
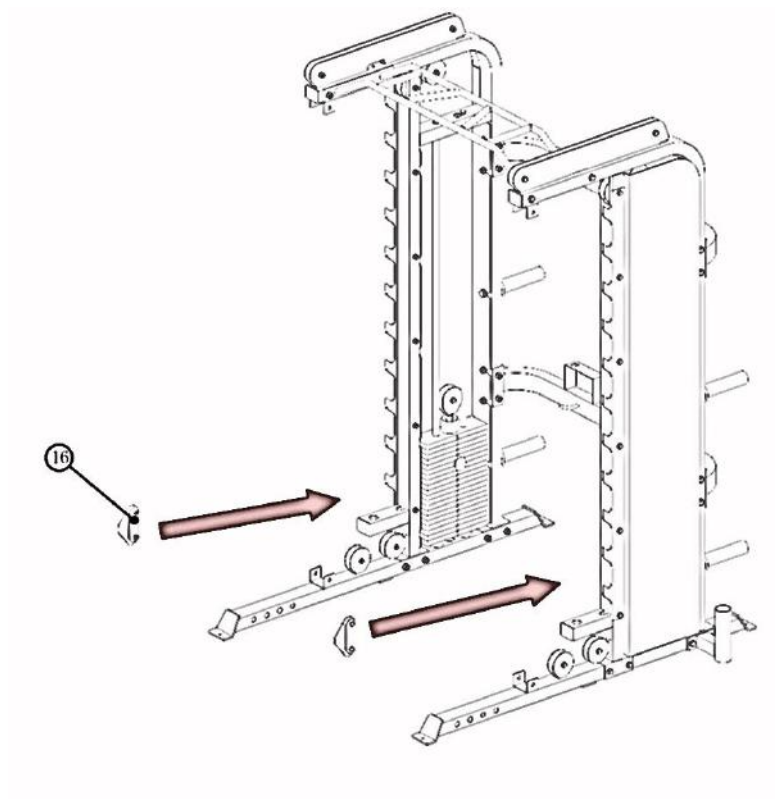
メインアップライト (1) の前方柱部分の穴にスミスフックプレート (15) を外側に合わせてM10*90ボルト (46) M10ナット (47) Φ10ワッシャー (48) で取り付けして下さい。



No	パーツ名	注意事項	数量
1	メインアップライト	左右同じ	2
15	スミスフックプレート		2
46	ヘックスボルト	M10*90	12
47	ナイロンナット	M10	12
48	ワッシャー	Φ10	24

STEP8

セーフティプレート（16）をスミスフックプレート（15）に引っ掛けて下さい。



No	パーツ名	注意事項	数量
15	スミスフックプレート		2
16	セーフティプレート		2

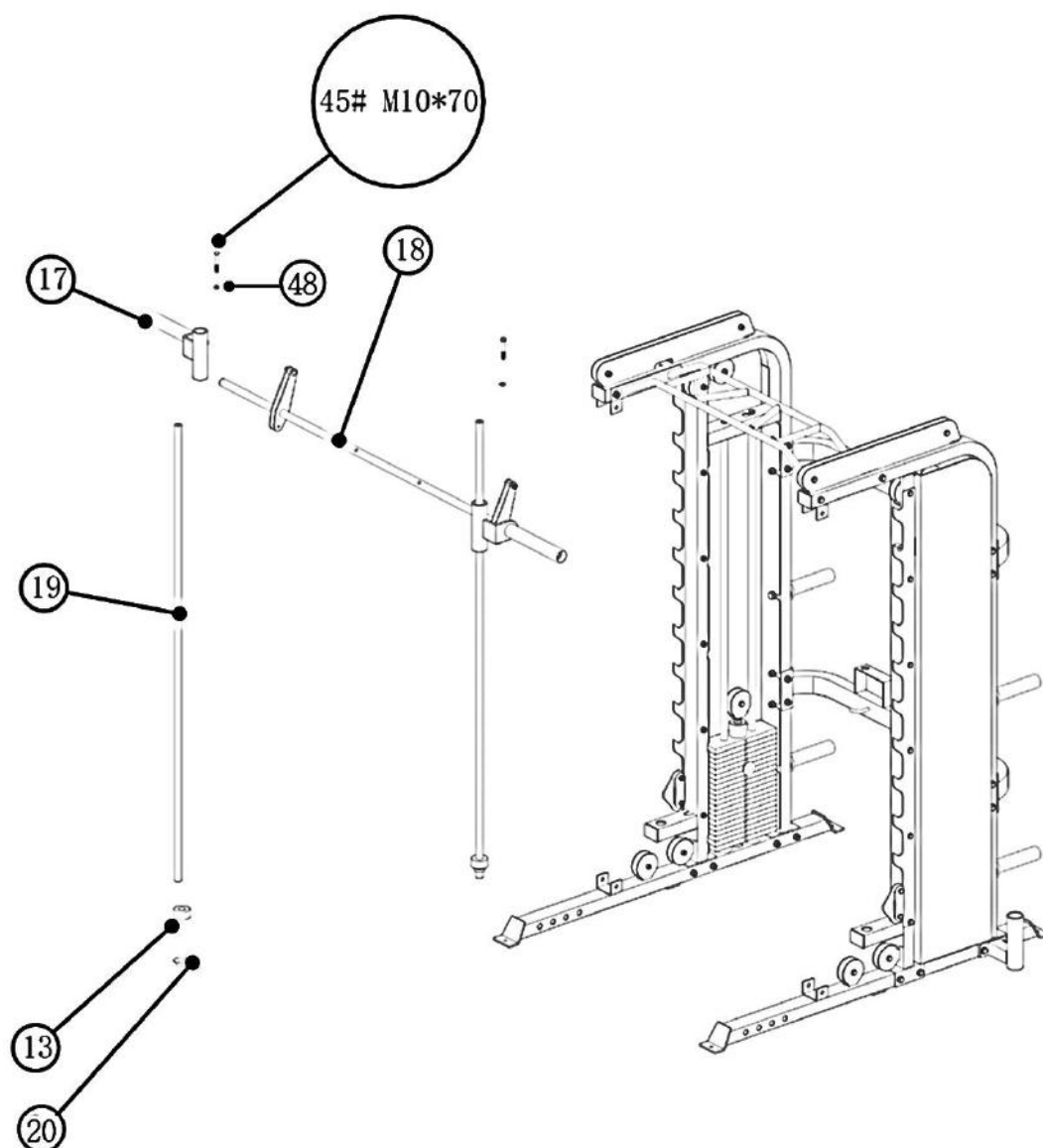
STEP9-1

スミスバーベルシャフト (18) の両側にスライディングスリーブ (17) を差し込み、スミスガイドロッド (19) をベヤリング部分に通して下さい。

スミスガイドロッド (19) の下部からラバードーナツ (13) →ソケットセット (20) の順に入れてメインアップライト (1) の穴部分にスミスガイドロッド (19) を差し込んで下さい。

メインアップライト (1) 上部のプレート部分の間にある穴にスミスガイドロッド (19) を合わせてM10*70ボルト (45) とΦ10ワッシャー (48) で固定してください。

スライディングスリーブ (17) の先端部分をM10*20インナーボルト (41) Φ10ビッグワッシャー (21) で固定しバーベルエンドキャップ (22) をはめ込んで下さい。

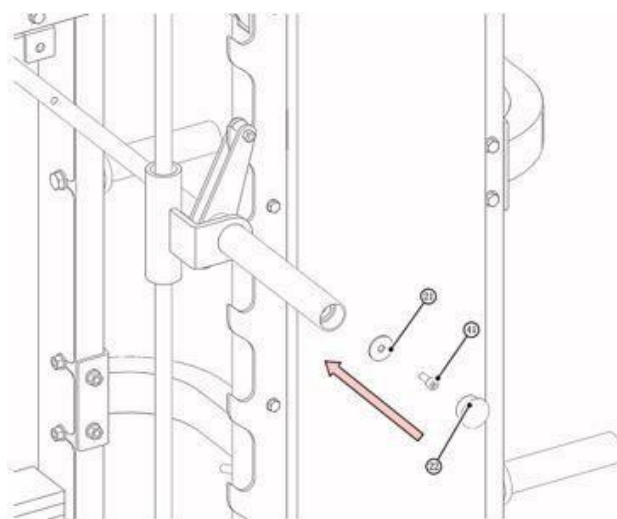
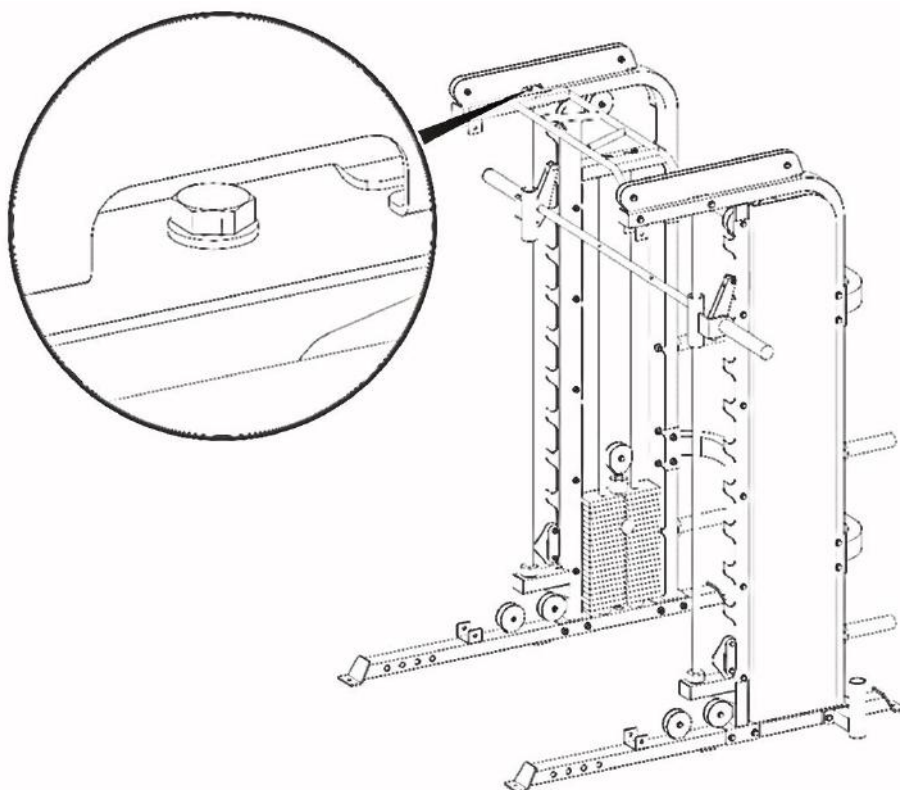
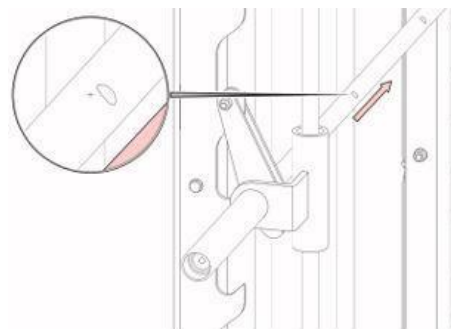


STEP9-2

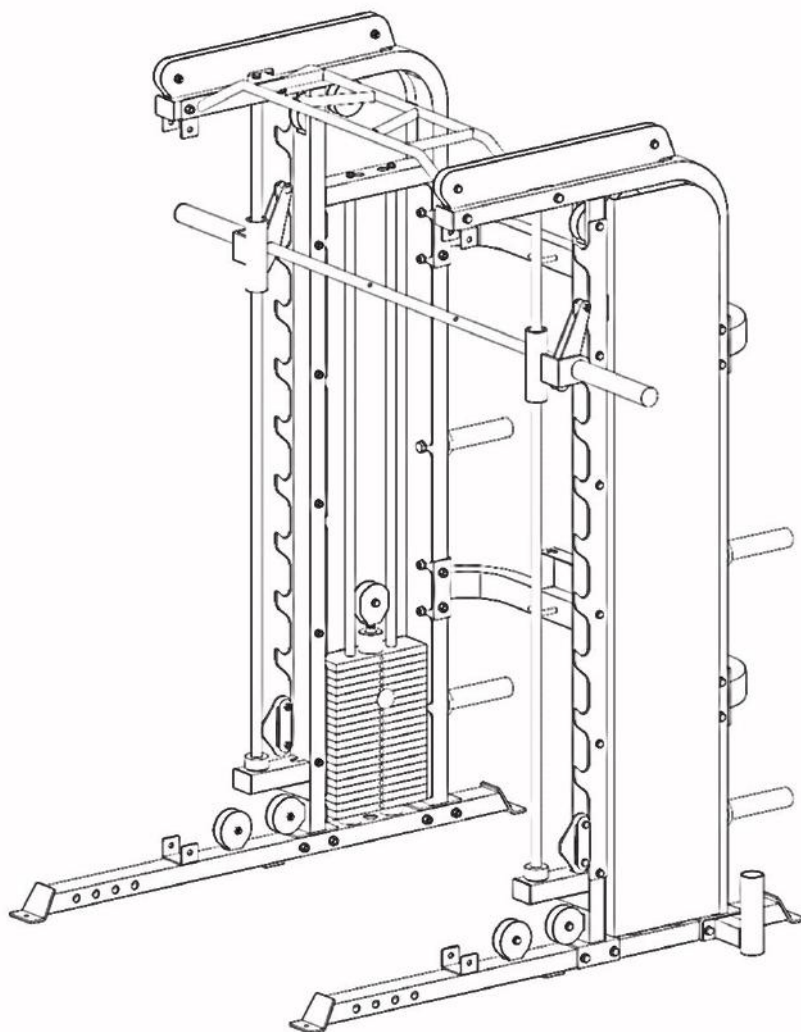
差し込む際はシャフトの穴の向きに注意して下さい。

穴の上部が右の図のようになるようにして下さい。

Step 1 2 のレッグプレス部分で組立できなくなります。



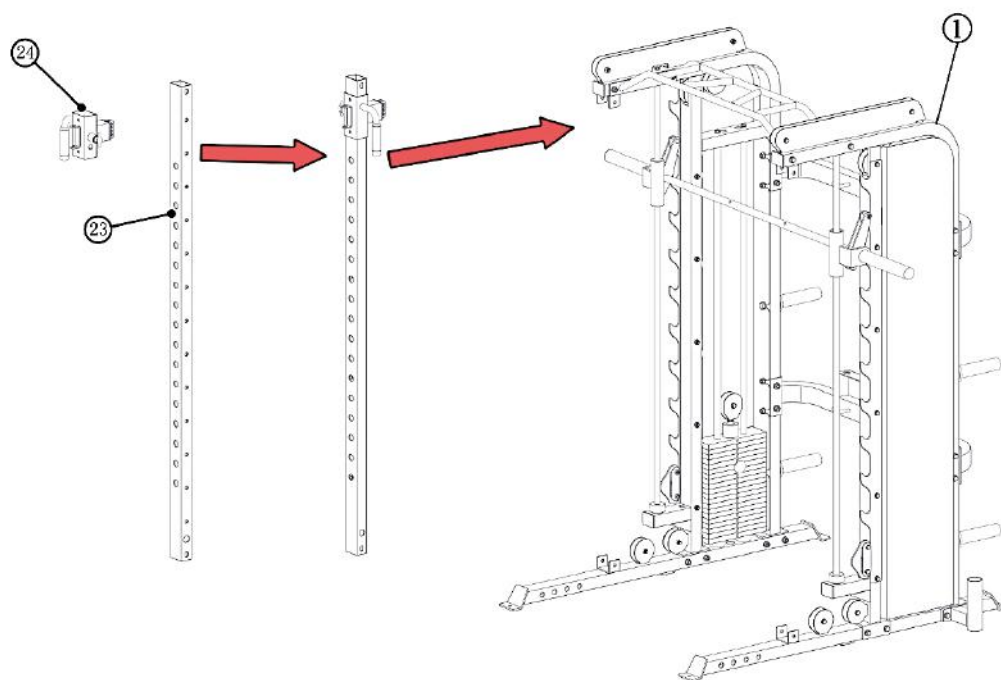
STEP9-3



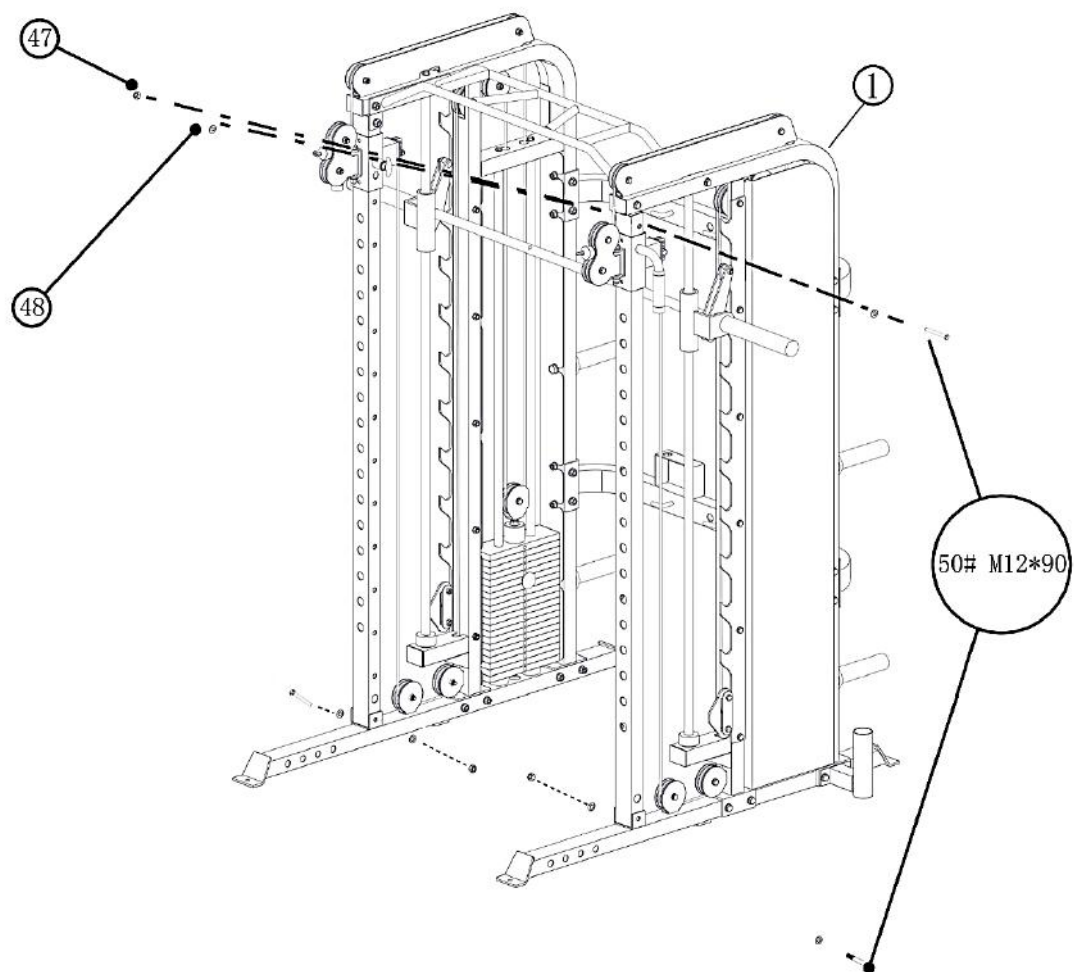
No	パーツ名	注意事項	数量
13	ラバードーナツ		2
17	スライディングスリーブ	左右あり	2
18	スミスバーベルシャフト		1
19	スミスガイドロッド		2
20	ソケットセット		2
21	ビッグワッシャー	Φ10	2
22	バーベルエンドキャップ		2
41	インナーヘックスボルト	M10*20	2
45	ヘックスボルト	M10*70	2
48	ワッシャー	Φ10	2

STEP10-1

各フロントアップフレーム (23) にスライディングチューブ (24) を入れて下さい。
次に完成したパーツをスライディングチューブ (24) の向きに注意してメインアップライ
ト (1) にM12*90ボルト (50) Φ12ワッシャー (48) M12ナット (47) で取り付けて下
さい。



STEP10-2



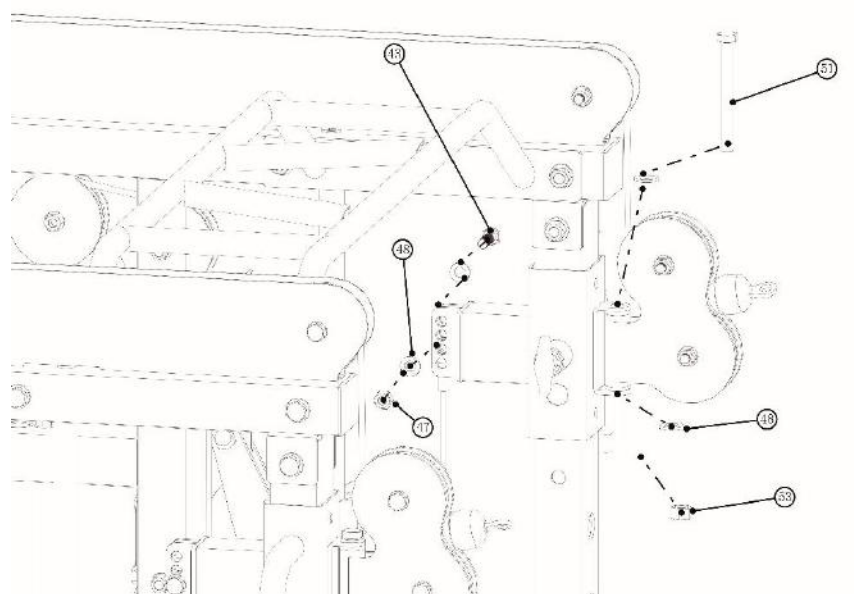
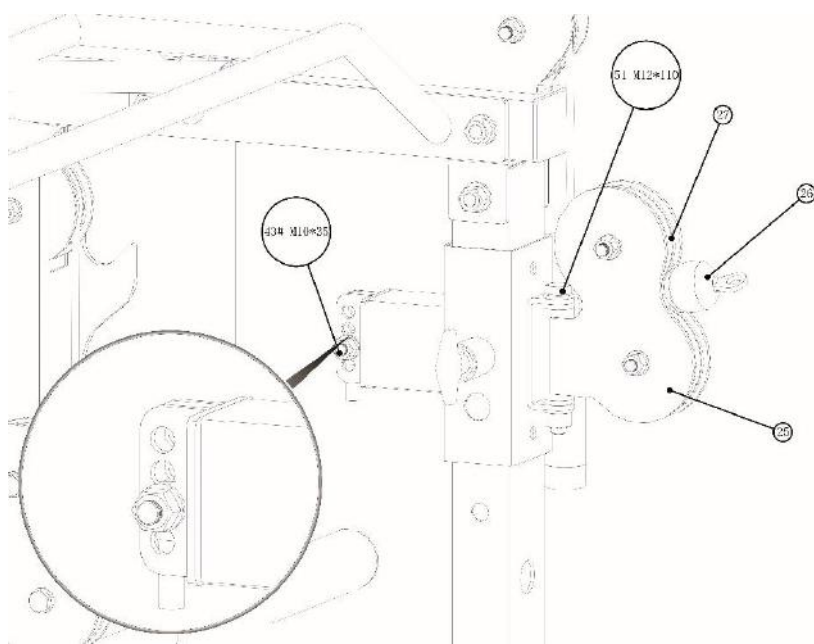
No	パーツ名	注意事項	数量
1	メインアップライト	左右同じ	2
23	フロントアップフレーム	左右あり	2
24	スライディングチューブ	左右あり	2
50	ヘックスボルト	M12*90	4
53	ナイロンナット	M12	4
54	ワッシャー	Φ12	8

STEP11-1

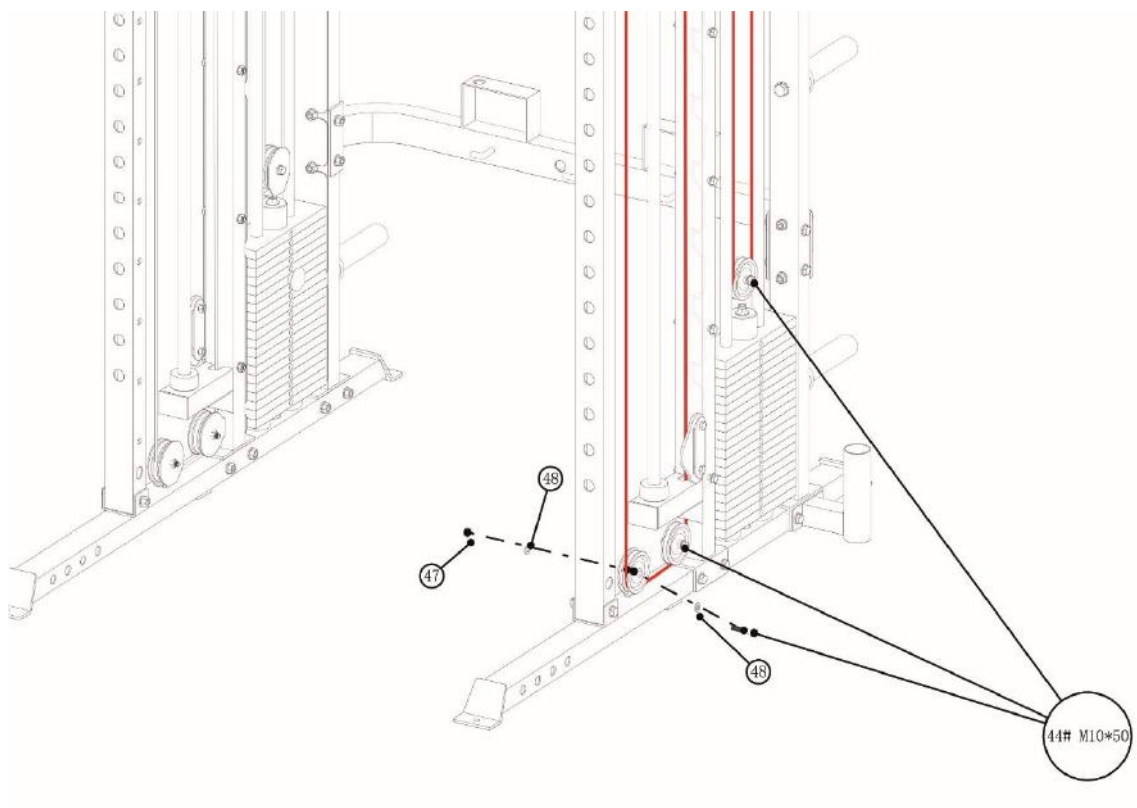
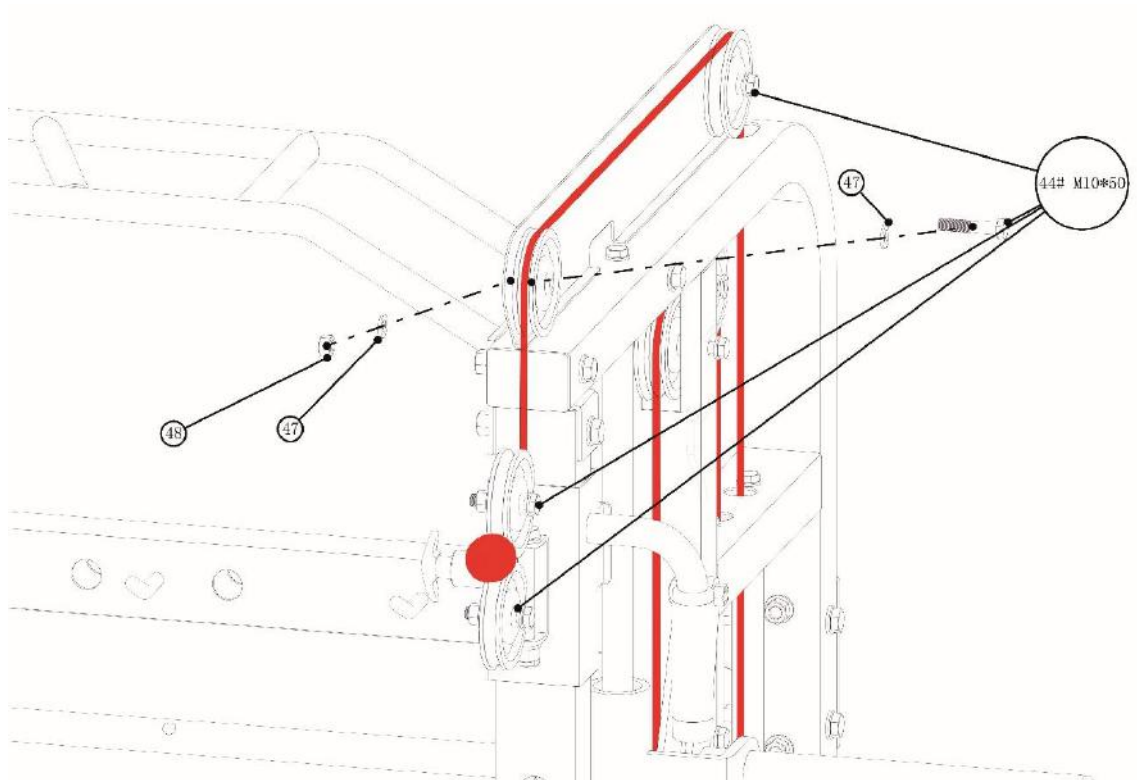
各スライディングチューブ (24) にスライディングプーリープレート (25) を上下の向きに注意してM12*110ボルト (51) Φ12ワッシャー (48) M12ナット (47) で取り付けて下さい。

次ページの図を参考にしてプーリー (27) をM10*50ボルト (44) Φ10ワッシャー (47) M10ナット (48) で取り付けて下さい。

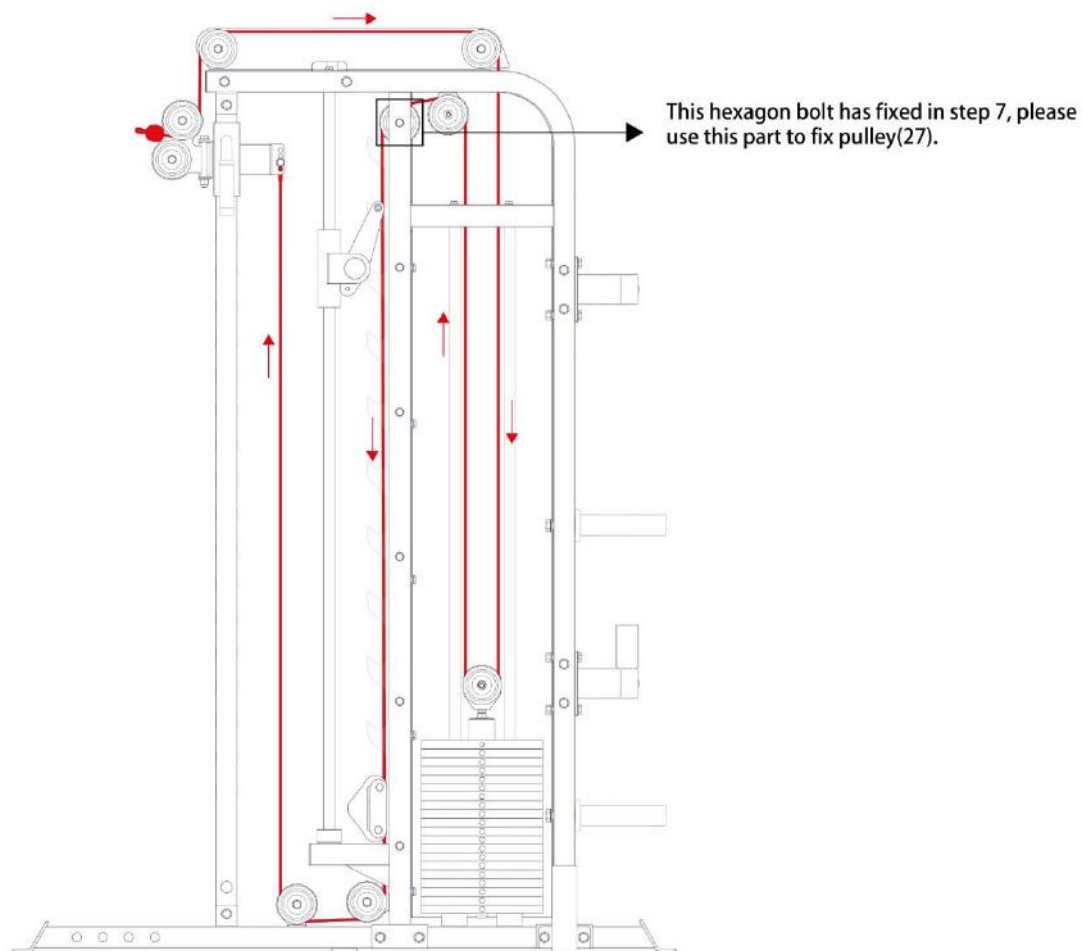
【STEP11-3】の図の順路でケーブル (26) を通して先端をスライディングチューブ (24) の穴にM10*35ボルト (43) Φ10ワッシャー (47) M10ナット (48) で取り付けて下さい。



STEP11-2



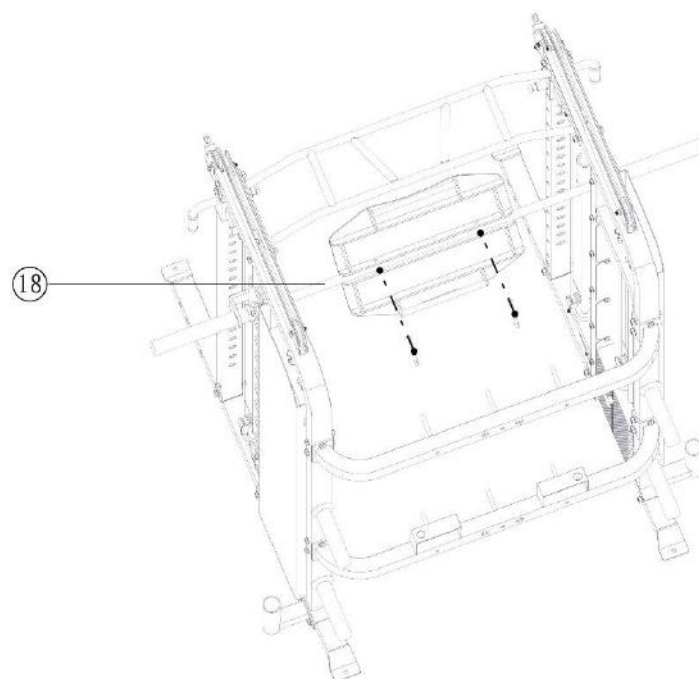
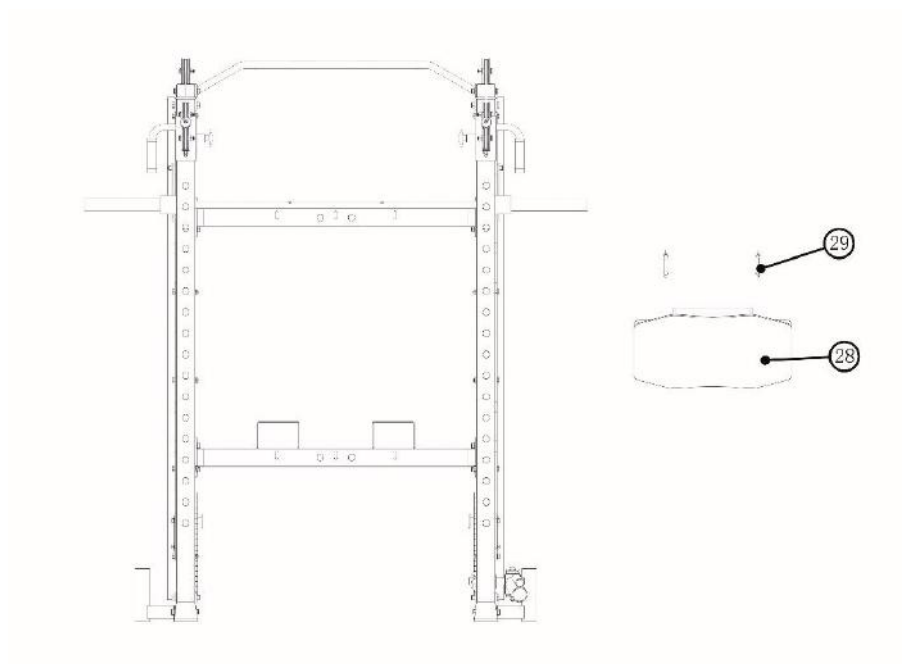
STEP11-3



No	パーツ名	注意事項	数量
24	スライディングチューブ	左右あり	2
25	スライディングプーリープレート		2
26	ケーブル		2
27	プーリー	90mm	18
43	ヘックスボルト	M10*35	2
44	ヘックスボルト	M10*50	16
47	ナイロンナット	M10	18
48	ワッシャー	Φ10	36
51	ヘックスボルト	M12*110	2
53	ナイロンナット	M12	2
54	ワッシャー	Φ12	4

STEP12

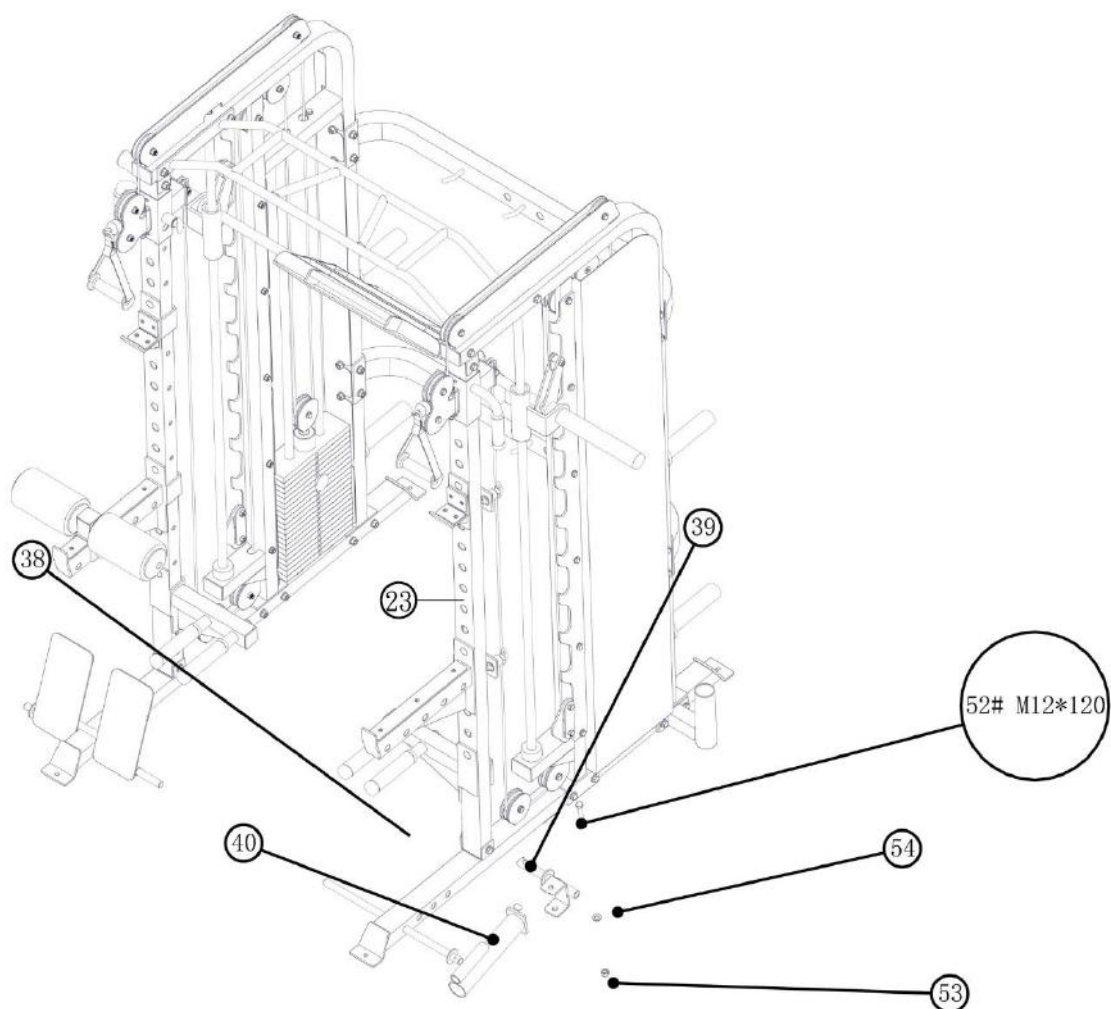
レッグプレスプレート (28) をスミスバーベルシャフト (18) に乗せてレッグプレスピン (29) で取り付けて下さい。



No	パーツ名	注意事項	数量
18	スミスバーベルシャフト		1
28	レッグプレスプレート		1
29	レッグプレスピン		2

STEP13

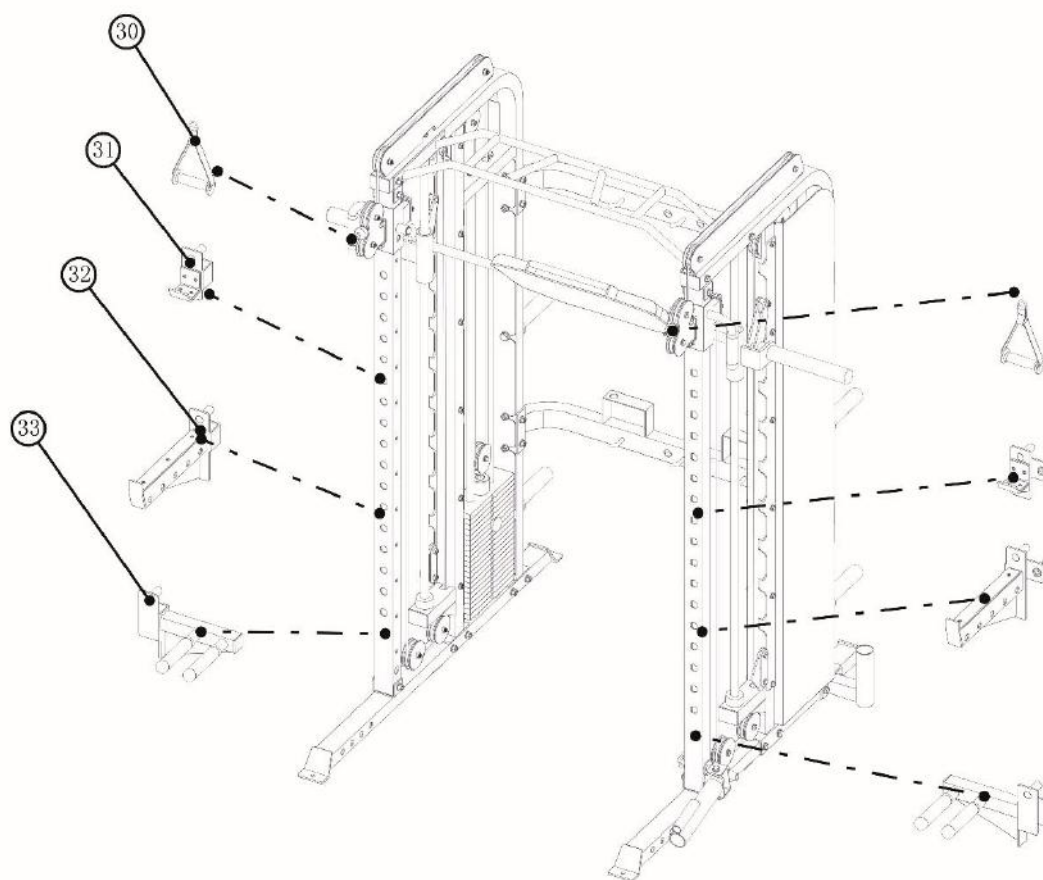
Tバーロウベースフレーム (39) とTバーロウシャフトフレーム (40) をM12*120ボルト (52) M12ナット (53) Φ12ワッシャー (54) で取り付けフロントアップフレーム (23) の下部の穴に差し込みTバーロウストッパーピン (38) で固定してください。



No	パーツ名	注意事項	数量
23	フロントアップフレーム	左右あり	1
38	Tバーロウストッパーピン		1
39	Tバーロウベースフレーム		1
40	Tバーロウシャフトフレーム		1
52	ヘックスボルト	M12*120	1
53	ナイロンナット	M12	1
54	ワッシャー	Φ12	2

STEP14

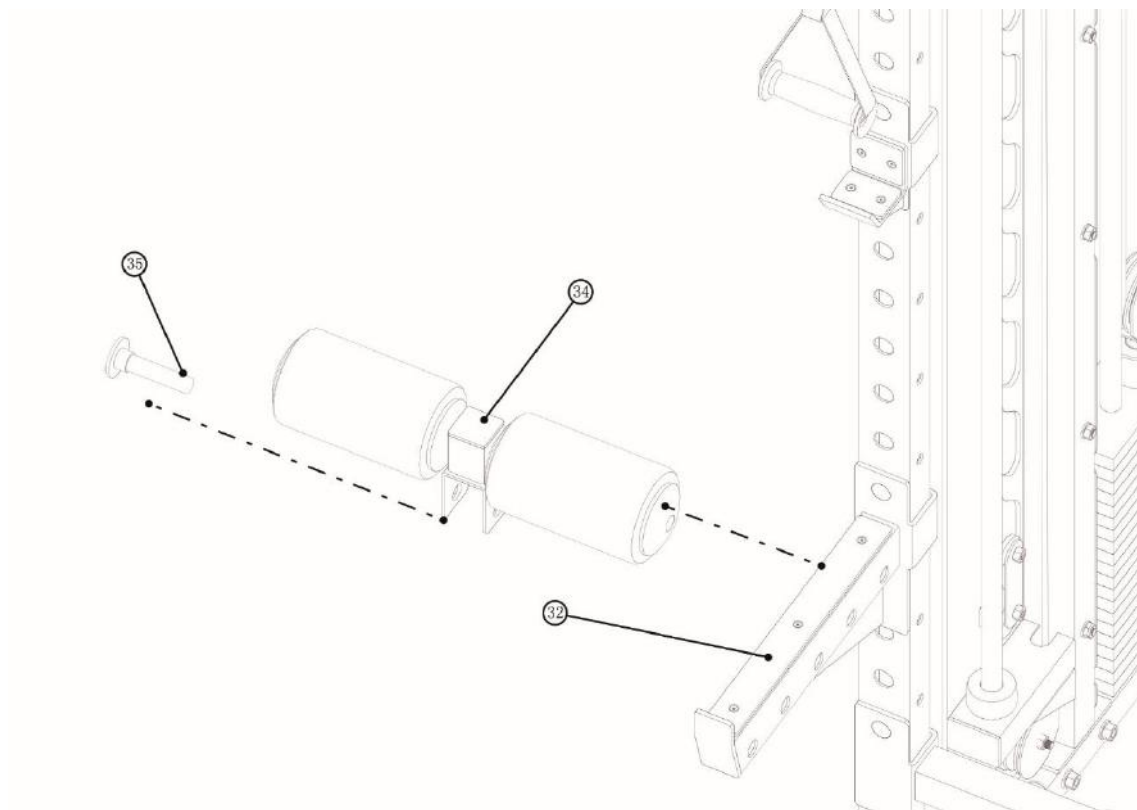
各種アタッチメント（30/31/32/33）を本体に取り付けて下さい。



No	パーツ名	注意事項	数量
30	ベルトハンドル		2
31	フリーバーベルクラッチ	左右あり	2
32	フリーセーフティバー	左右あり	2
33	ディップスハンドル	左右あり	2

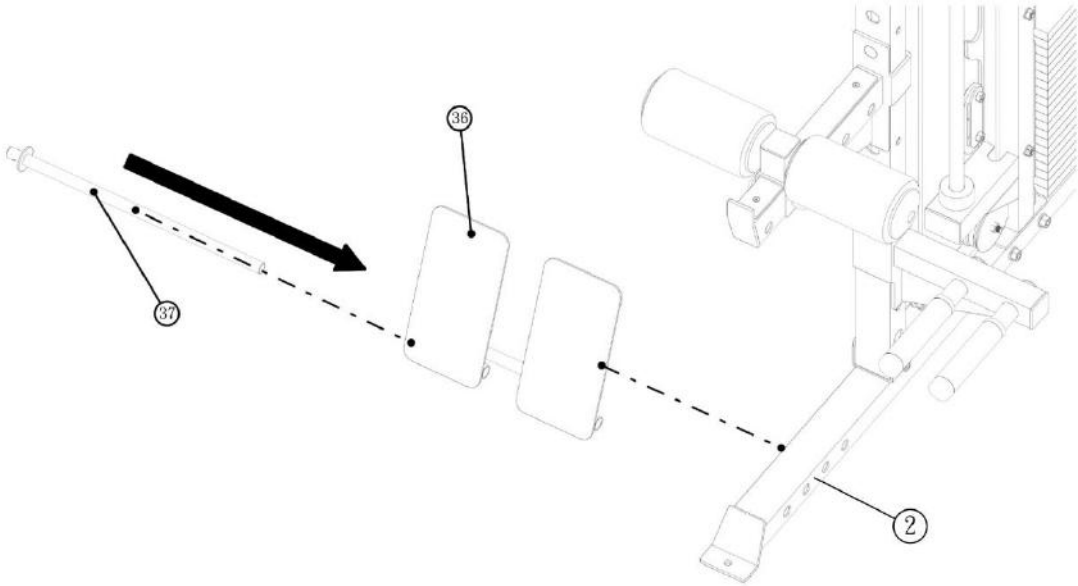
STEP15

フリーセーフティ (32) にニーパッドフレーム (34) を乗せニーパッドピン (35) で取り付けて下さい。



No	パーツ名	注意事項	数量
32	フリーセーフティ	左右あり	2
34	ニーパッドフレーム		1
35	ニーパッドピン		1

ベースフレーム (2) にフットプレート (36) をフットプレートピン (37) で取り付けて下さい。



No	パーツ名	注意事項	数量
2	ベースフレーム		1
36	フットプレート		1
37	フットプレートピン		1

再度STEP1から順番にすべてのボルトを本締めして下さい。

